

実践記録

165

シリーズ

「太陽とともにだち！サマースクール事業」

NPO法人健康サポートプラス 理事長 奈良橋 里江子

～活動をはじめたきっかけ～

村上市は、新潟県全面積の約9.3%を占める広い地域で集落が点在し、少子化により近所で遊ぶ友達がいない…という子どもが少なくありません。

近年は若年者を狙う犯罪も増え、長い期間を子どもだけで過ごすことに不安を募らせる保護者のニーズを受け、NPO活動の一環として「夏休みの一定期間、核家族のため自宅で一人で過ごさなければならぬ児童」を地域で安全に守り育てるために自主活動として始めたのが「サマースクール」です。初年度には小1～6年生12名の参加者がありました。

22年度には「子どもを安全に守り育てる事業」としてドコモモバイルファンドより助成を受け、会員以外の一般公募も含め22名の参加者で行いました。この、サマースクールと行政の「学童保育」との違いは、他団体との連携により、外に出ていき様々な社会体験を行う事業である事。校区別ではなく、市内の様々な校区から子ども達が集まってくる事が挙げられます。そのため、行き帰りは車で送迎します。

三年目の今年、新潟県生涯学習課より家庭教育支援委託事業として採択され、これまでの「児童健全育成支援」から「親と子どもが共に学び合う」家庭教育支援活動へと一歩前進する事業にステップアップする機会をいただきました。

～サマースクール日程～

7月29日(金)～8月26日(金) 朝8時30分～16時00分
お盆8月11日～15日を除く計18日間

毎日の活動

8時30分より	送迎開始
10時30分まで	学習活動
10時30分から昼まで	林道散歩、屋外活動など
13時～15時まで	屋外プール、マット運動など
15時～16時まで	工作、日記、手芸など
16時より	送迎開始



イベント①

屋外バーベキュー&海水浴 8月2日(火)
七輪で焼き鳥とトウモロコシを焼いて食べました。
海は最初は冷たかったけど、楽しかった!

イベント②

調理実習 8月5日(金) ギョーザをつくろう!
19日(金) 親子でカレー作り
26日(金) 最終日 パフェパーティー
計3回

イベント③

8月16日(火) 遠足 サントピアワールドへ

イベント④

8月19日(金) 環境講座 EMダンゴを作ろう!
一般も公募 参加者 児童 18名 一般11名
いわふね地域エコセンターのみなさんにご協力いただきました。

イベント⑤

高齢者との交流会
8月23日(火) ダンス&パフォーマンスチーム
New.Age.Dragonも参加 計36名

イベント⑥

保護者向け講習会
8月27日(土) 社会教育指導員 山田久美子先生
賛助会員にも呼び掛け、32名参加。
親は、「自分が経験してきた情報を捨てる事が子どもを伸ばす要素になる」という話に目からウロコ…でした。

～活動を振り返り～

21年度から継続してきたサマースクールが、これまでの「民間学童保育」から不完全ながら「家庭教育支援」へとステップアップを図ることが出来ました。

地域の企業、NPO団体や子育て支援団体との連携は、方向性が近いことも有り非常にスムーズで、民間団体のフットワークの軽さは今後の活動において大変力強く感じました。

今後も継続して子ども達が学校生活では体験しにくいことをこのサマースクールで体験させていき、豊かな心、自立心のある子ども達に育てていきたいと考えます。

また、「こどもの能力を伸ばす声掛け」「親同士の情報交換」のためにも今後も積極的に「保護者向け講演会」を開催していきたいと考えています。